

業務災害補償制度(事業活動総合保険)



労災リスクに備える補償です。

業務上および通勤時の偶然な事故によりケガなどを被った場合に保険金をお支払いします。公共工事等で要請される「法定外の労災保険」としてご活用いただけます。

1 加入資格

全日本電気工業労働組合連合会の会員である各都道府県電気工事(業)工業組合に所属する組合員

2 補償対象者

【役員・個人事業主・家族従事者コース】

申込時にお名前をご記入いただいた方のみ補償対象者となります。

- ① 法人の役員 ② 個人事業主
- ③ 個人事業主の家族従事者(家族従事者は従業員・下請負人コースでは補償されません。家族従事者とは個人事業主と同居する親族*のうち、個人事業主との間に使用従属関係がある方で、直接賃金のお支払いを受ける方をいいます。*親族とは6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族をいいます。)
- ④ 法人の役員兼務従業員(役員兼務従業員は従業員・下請負人コースでは補償されません。)

【従業員・下請負人コース(業務中のみ補償)】

売上高の区分によりご加入いただくことで、次に記載の全員が人数に関係なく補償対象者となります。

- ① 加入申込人(加入者)の従業員(臨時雇いを含みます。)
- ② 加入申込人(加入者)の下請負人(下請負人の役員・従業員・臨時雇いが対象です。個人事業主も含みます。また、下請負人は加入申込人の下請負業務中の事故のみ補償します。共同施工方式によるJV工事の場合、下請負人は対象外です。)

3 対象工事(対象業務)

通勤時(出退勤)を含み、被保険者が行うすべての業務中の事故が対象

4 保険期間

2024年4月1日午後4時から2025年4月1日午後4時までの1年間

中途加入は、申込月の翌月1日午前0時から2025年4月1日午後4時までとなります。

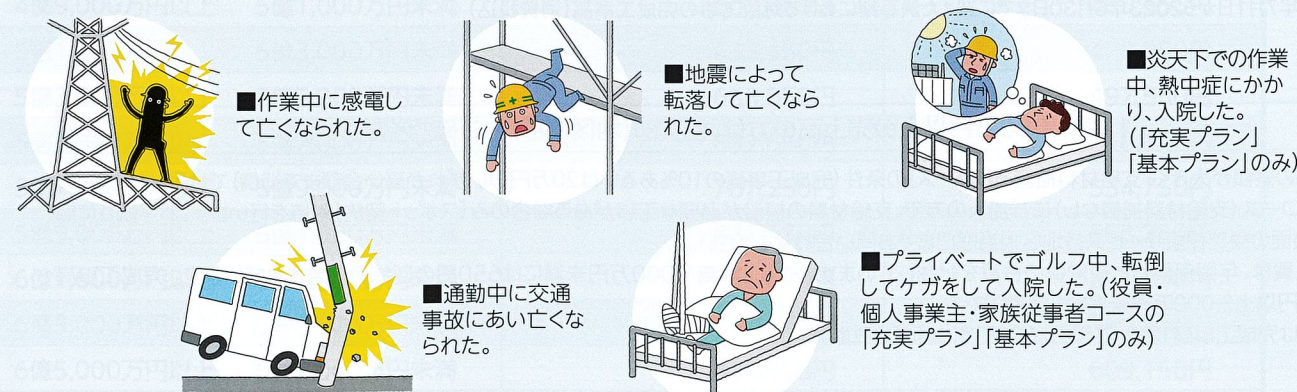
中途加入の手続きは毎月20日が締切日となっておりますので、締切日を過ぎた場合は翌々月1日午前0時からの補償となります。

5 補償内容

このようなケガなどを補償します。

業務災害補償制度は、被保険者が急激かつ偶然な事故によってケガをされた場合、または業務上の症状*1を発症された場合に保険金をお支払いします。

*1 次の要件をすべて満たす症状にかぎります。①偶然かつ外来によるもの。②労働環境に起因するもの。③その原因の発生が時間的および場所的に確認できるもの。(具体的には熱中症、しもやけなどが該当します。)



6 保険金受取人

保険金受取人はケガをされた方(補償対象者)となります。死亡の場合は法定相続人となります。

【受取人を会社に指定する場合】

加入申込時点で、会社で定められている「災害補償規程」のコピーを加入申込書と一緒に事前にご提出いただきます。毎年、保険更新時に提出いただく必要があります。なお、「災害補償規程」以上の金額でご加入されていても「災害補償規程」の金額が保険金お支払いの上限になります。

7 加入メリット

メリット1

経営事項審査の「加点評価基準」を充足!

従業員・下請負人コースに加入されることにより、経営事項審査の加点評価基準を充足し、加点評価の対象となります。(2023年6月現在)

15点
加点されます

ための評価の条件

- ①すべての工事を対象としている。
- ②死亡および後遺障害の第1級～第7級を対象としている。
- ③通勤時の災害も補償している。
- ④従業員および下請負人の従業員すべてを対象としている。
*上記④と同じ要件を満たす政府労災に加入し、審査基準日を含む年度の労災保険料を納付済みであることも条件です。

メリット2

政府労災保険の認定を待たずに保険金をお支払い!

政府労災の認定を待つことなく、保険金をお支払いします。

なお、保険金のお支払い先は原則ケガをされた方ご本人となります。

メリット3

従業員・下請負人の全員が補償対象者になるので安心! 簡単!

従業員・下請負人コースは「売上高」をもとにご加入いただくため、人数に関係なくすべての従業員・下請負人*が補償対象者となり、補償の漏れがなく安心で、お手続きも簡単です。

*共同施工方式によるJV工事の場合、下請負人は対象外です。

メリット4

いつどこで発生するか分からない地震によるケガも補償!

地震は突発的に大きな揺れを引き起こし、高所から転落事故に繋がる危険な自然災害です。

日本は地震が特に多い国であり、地震に対する備えの必要性が高まっています。

「天災補償」が標準化された業務災害補償制度なら、地震によるケガも補償されます。

メリット5

労災事故による使用者(企業)責任も補償!

万一の労災事故により、被災した従業員やそのご遺族から組合員の皆さまが訴えられてしまい、安全義務違反を問われ、高額賠償が発生した場合の補償をします。

長時間労働などに伴う精神疾患や自殺によるものだけでなく、労災事故による高額訴訟も発生しています。これらのリスクをカバーするために、従業員・下請負人コース*のご加入をお勧めします。

*「使用者賠償」の必要性、事故例は20、21ページをご確認ください。

メリット6

オプション「疾病入院医療費用補償特約」のセットで従業員の病気入院を幅広く補償!

告知書の提出や入退社時の申込など煩雑な手続きが不要で、従業員さまの「病気による入院」にかかる各種費用を補償できます!

*補償内容は、19ページをご確認ください。

第三者損害賠償制度

組立保険制度

業務災害補償制度

加入・変更・脱退手続きについて

事故対応

よくあるご質問

重要事項等説明書

業務災害補償制度 (事業活動総合保険)



疾病入院医療費用補償特約のご案内

従業員の病気に備えるオプションです。

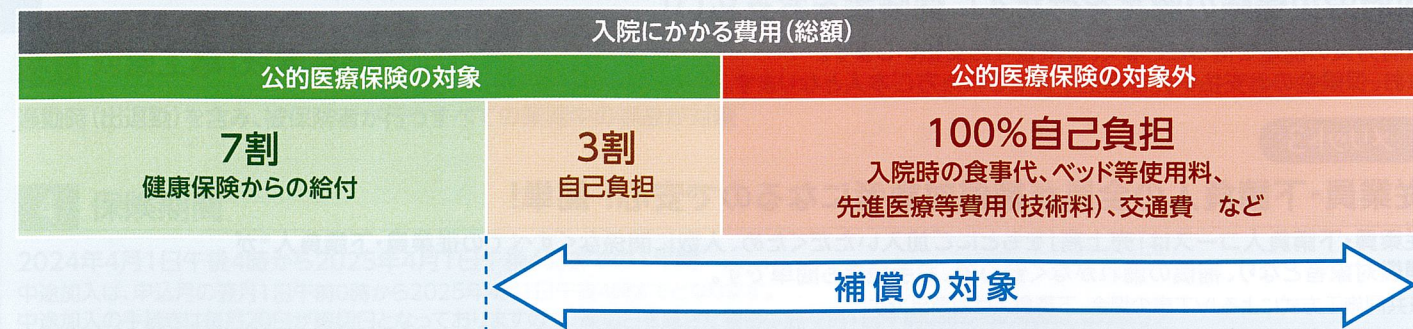
(従業員・下請負人コースにセットいただけます)

- ◆従業員が病気で入院した時に「自己負担となる費用」を幅広く補償します!
保険金額を上限に自己負担となる費用を実費で補償しますので、自己負担を気にすることなく、安心して治療に専念いただけます。
- ◆福利厚生が充実!従業員の採用・定着に活用いただけます!
従業員が安心して働き続けることができるよう、福利厚生を充実させることで、従業員の採用・定着や事業活動の安定にもつながります。
- ◆健康状態の告知が不要!簡便にご加入いただけます!
告知書の提出や、入退社時のメンテナンスなど煩雑な手続きは必要ありません。
- ◆既往症がある従業員もご加入いただけます!
告知をいただかないかわりに、補償の対象となった日より前に発病していた病気で入院した場合は補償の対象にはなりません。ただし、補償の対象となった日から1年を経過した翌日以降に開始した入院については補償対象となります。

〈オプション〉疾病入院医療費用補償特約

病気による入院で自己負担となる費用を、保険金額を上限に補償します。

入院1回あたりの保険金額	50万円
先進医療・患者申出療養1回あたりの保険金額	50万円



補償の対象となる費用

- 入院時の治療費
入院による医療費の3割自己負担分をお支払いします。
- 食事療養費
入院時の食事療養費の自己負担分をお支払いします。
- ベッドまたは病室使用料
差額ベッド代を入院日数×1万円を限度にお支払いします。
- 先進医療および患者申出療養の費用※
入院をせず通院のみの場合も補償の対象となります。
- 交通費
入退院や転院時の交通費をお支払いします。
- 諸雑費
入院1日につき、1,100円をお支払いします。
- 親族付添費※
1日につき4,200円および付添の交通費等をお支払いします。
- ホームヘルパー等の雇入費用
医師が付添を必要と認めた期間または家事従事者である被保険者が入院している期間におけるホームヘルパー、ベビーシッター等の雇入費用をお支払いします。

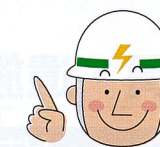
※44ページをご参照ください。

注意点

- 従業員・下請負人コースのみにセットできます。
- 売上高が24億9,000万円以上の組合員さまはセットいただけません。
- 従業員が補償対象者となります (下請負人は対象外となります)。
- 「業務外」も補償対象となります。
- (継続加入の場合) 4月1日更新に間に合うようお手続きください。5月以降の中途加入となった場合、中途加入日が「補償の対象となった日」となります。
- 事業者経由支払方式 (災害補償規定あり) の場合でも、保険金は従業員に直接お支払いします。
- 入院が終了した日から180日を経過した日の翌日以降に、再びその病気の入院治療が必要となった場合には、前の入院とは異なる入院とみなし保険金をお支払いします。

重大労災事故による高額事故事例をご紹介します。

労働災害に対して十分な防止対策を行っていても、労災事故が発生するリスクはあります。万が一の重大労災事故への備えとして、業務災害補償制度への加入をご検討ください。



「労災事故」の高額事故事例

例1 配線工事中、従業員が脚立から誤って転落し、頭部を強打。脳内出血や脳挫傷などによって後遺障害を負った。

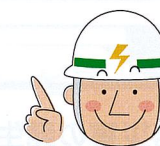
**支払保険金額
2,330万円**

例2 高圧絶縁電線張替工事に従事中、作業を終了したあと、体勢を崩し身近にあった充電器に誤って触れ感電し死亡した。

**支払保険金額
1,000万円**

従業員・遺族への高額賠償事例をご紹介します

使用者の安全配慮義務違反によって巨額の賠償金が発生する場合があります。「使用者賠償」が標準セットされた「従業員・下請負人コース」への加入をご検討ください。



「使用者賠償」の高額事故事例

例1 家庭用太陽光発電システムの設置を行った従業員が、現場で太陽光パネルの固定作業中に足を滑らせて2階屋根から転落。急性硬膜下血腫・脳挫傷を受傷した結果、2日後に死亡。

**支払保険金額
7,250万円**

例2 ビル工事作業において、4階から落下したスプリンクラーの配管片が1階にいた従業員の頭部を直撃し、重度の後遺障害が残ってしまった。

**支払保険金額
6,000万円**

病気入院で自己負担となる費用の事例をご紹介します。

従業員が病気で入院した場合、様々な費用を自己負担する必要があります。これらの費用を補償するオプション「疾病入院医療費用補償特約」のセットをご検討ください。



オプション「疾病入院医療費用補償特約」の事例

従業員が脳梗塞で8日間の入院をした	●健康保険の自己負担分 (高額療養費還付後)	82,300円
	●食事療養費 (1食460円×22食)	10,120円
	●諸費用 (1,100円×8日)	8,800円
	●ベッド等使用料 (8,800円×8日)	70,400円
	合計	171,620円

※これらは事例であり、実際の事故によってお支払保険金の額は異なります。

第三者損害賠償制度

組立保険制度

業務災害補償制度

加入・変更・脱退手続きについて

事故対応

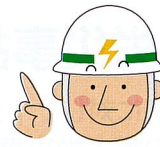
よくあるご質問

重要事項等説明書

業務災害補償制度(事業活動総合保険)



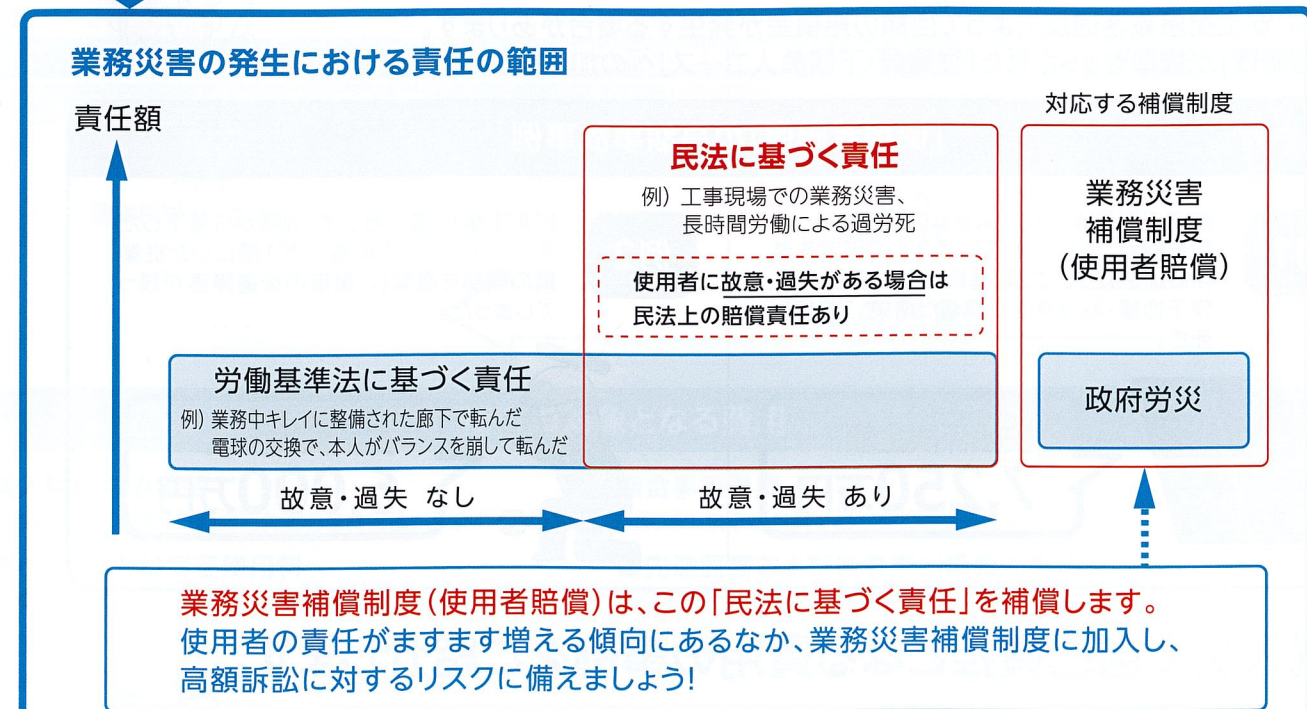
従業員・遺族からの高額訴訟に備えていますか？



「使用者賠償責任補償特約」の必要性

2008年3月 労働契約法第5条に“安全配慮義務”が明文化されました。

労働契約法第5条	安全配慮義務
(労働者の安全への配慮) 使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働することができるよう、必要な配慮をするものとする。	使用者(雇用主)が労働者(従業員)の安全および健康を守るために、必要な防止対策を講じることが、使用者の義務とされています。
使用者の責任は	
<p>労働基準法に基づく責任 政府労災保険の給付により使用者として責任を果たしている。過失の有無にかかわらず、被災した労働者へ補償しなければならない。</p> <p>民法に基づく責任 労働災害の発生に関して使用者に故意・過失がある場合、使用者は損害賠償責任を負い、損害賠償責任額が政府労災保険による給付額を超えることになれば、損害賠償を行わなければならない。安全配慮義務違反による債務不履行を問われるケースが多い。</p>	



- 業務災害補償制度(使用者賠償)では、
- 3億円まで補償されます。(1名あたり・1災害あたり)
 - 政府労災では対象とならない慰謝料なども、お支払いの対象となります。

保険金のお支払い例

業務中の落下事故で亡くなった従業員の遺族が勤務先を相手に訴訟提起。会社側が適切な労働環境を確保せず、会社に安全配慮義務違反があったとして、6,000万円の支払いを命じた。
政府労災保険による支給額1,000万円、法定外補償(業務災害補償制度 死亡補償4口)による支払額2,000万円。

損害賠償額 6,000万円	-	政府労災 1,000万円	-	法定外補償 2,000万円	=	使用者賠償でのお支払い 3,000万円
------------------	---	-----------------	---	------------------	---	------------------------

※使用者賠償(使用者賠償責任補償特約)は、業務災害補償制度「従業員・下請負人コース」にセットされています。

業務災害補償制度加入者様専用 付帯サービス*

ここからだのホットラインのご案内

■メディカル&生活関連サポートサービス(24時間・365日)

- ◆健康・医療相談
- ◆介護相談
- ◆育児相談
- ◆健康管理相談
 - ・栄養、食事相談
 - ・薬に関する相談
- ◆公的給付相談
社会保険労務士が公的給付に関わる相談にお答えします。(予約制)
- ◆法律・税金相談
弁護士が法律に関して、また、税理士が税金に関わる相談にお答えします。(予約制)
- ◆予約制専門医相談
「健康・医療相談サービス」でお答えしたうえで、より専門的な相談を希望される場合は、医師と電話で相談(予約制)いただくことが可能です。
- ◆医療機関情報提供サービス
 - ・緊急時の医療機関情報の提供
 - ・専門医療機関情報の提供
 - ・女性医師情報の提供
 - ・高度医療機器による検査・診療を受けられる医療機関情報の提供
 - ・転院、患者移送手配サービス
- ◆健康チェックサポートサービス
 - ・人間ドック紹介
 - ・PET検診紹介
 - ・郵便検診紹介
 - ・検診結果相談

■メンタルヘルスサービス

- ◆メンタルヘルスカウンセリング
全国約100か所のカウンセリング拠点にて、対面またはWebでのカウンセリングを行います。(予約制)

対面	・1名につき年間5回まで、1回は約50分まで ・予約受付は 平日 9:00~22:00 土曜10:00~20:00 ※日祝・年末年始(12/29-1/4)を除く
----	---
- ◆メンタルヘルス電話カウンセリング
臨床心理士等のカウンセラーがメンタルヘルスに関わる相談に電話で対応します。

電話	・回数制限なし ・利用時間 平日 9:00~22:00 土曜10:00~20:00 ※日祝・年末年始(12/29-1/4)を除く
----	---
- ◆メンタルITサポート(Webストレスチェック)
ホームページにアクセスすることによりストレスチェックが実施できます。URL:<https://www.sompo-hs.co.jp/>
「サービス」⇒「メンタルヘルス事業(企業のお客さまへ)」⇒

保険ご加入者向けサービス ストレスチェックはこちら
ログイン

お電話でのご相談の際には加入する団体名・企業名・お名前・加入者など番号をお聞きすることがございますので、あらかじめ加入者証をお手元にご用意されることをおすすめいたします。なお、団体名は「全日本電気工業労働組合連合会」とお伝えください。

※業務災害補償制度に未加入の場合は、この付帯サービス受けられません。そのため、本サービスに関する連絡先およびWebストレスチェックに必要なログインIDは、2024年度契約の「業務災害補償制度」加入者証の裏面に掲載いたします。

【団体名】全日本電気工業労働組合連合会

第三者損害賠償制度

組立保険制度

業務災害補償制度

加入・変更・脱退手続きについて

事故対応

よくあるご質問

重要事項等説明書

業務災害補償制度(事業活動総合保険)

従業員・下請負人コース(業務中のみ補償) 保険期間1年、天災補償あり、使用者賠償3億円

(1口、1名あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から14級+入院日額2,500円+通院日額1,000円)

入院、通院の補償をつけて万全な備えに

充実プラン

1口: 死亡1人あたり500万円
後遺障害14級まで補償

1人あたり入院日額: **2,500円**
1人あたり通院日額: **1,000円**

後遺障害は14級まですべて補償。
入院補償もついて安心

基本プラン

1口: 死亡1人あたり500万円
後遺障害14級まで補償

1人あたり入院日額: **2,500円**

低コストで
「経営事項審査加点評価基準」を充足

限定プラン

1口: 死亡1人あたり500万円
後遺障害7級まで補償

充実プラン	補償内容	口数									オプション
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口		
JJ	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	入院 50万円 先進医療等 50万円	
	後遺障害補償保険金 1級~14級	20万円	40万円	60万円	80万円	100万円	120万円	140万円	160万円		
	入院補償保険金日額	2,500円	5,000円	7,500円	10,000円	12,500円	15,000円	17,500円	20,000円		
	通院補償保険金日額	1,000円	2,000円	3,000円	4,000円	5,000円	6,000円	7,000円	8,000円		
売上高		年間加入費(単位:円)									オプション料
-		3,000万円未満	7,250	10,540	13,900	17,300	20,710	24,130	27,560	30,980	121,890円
3,000万円以上		5,000万円未満	14,510	21,090	27,810	34,590	41,410	48,260	55,120	61,970	131,740円
5,000万円以上		7,000万円未満	21,760	31,600	41,710	51,890	62,120	72,390	82,680	92,950	141,230円
7,000万円以上		9,000万円未満	29,010	42,170	55,600	69,180	82,810	96,510	110,230	123,920	150,580円
9,000万円以上		1億1,000万円未満	34,740	50,340	66,260	82,350	98,510	114,740	131,000	147,230	164,470円
1億1,000万円以上		1億3,000万円未満	41,690	60,400	79,500	98,810	118,200	137,690	157,190	176,670	173,890円
1億3,000万円以上		1億5,000万円未満	48,640	70,480	92,760	115,290	137,910	160,640	183,400	206,120	183,400円
1億5,000万円以上		1億7,000万円未満	55,590	80,550	106,020	131,760	157,610	183,590	209,600	235,570	192,990円
1億7,000万円以上		1億9,000万円未満	62,530	90,610	119,260	148,220	177,310	206,530	235,790	265,010	202,660円
1億9,000万円以上		2億1,000万円未満	69,490	100,680	132,520	164,700	197,010	229,490	262,000	294,460	212,380円
2億1,000万円以上		2億3,000万円未満	76,430	110,740	145,760	181,160	216,710	252,430	288,190	323,900	222,150円
2億3,000万円以上		2億5,000万円未満	83,380	120,820	159,020	197,630	236,410	275,380	314,390	353,350	231,980円
2億5,000万円以上		2億7,000万円未満	90,330	130,880	172,260	214,100	256,110	298,320	340,590	382,790	241,840円
2億7,000万円以上		2億9,000万円未満	97,280	140,950	185,520	230,570	275,820	321,280	366,790	412,240	251,740円
2億9,000万円以上		3億1,000万円未満	104,220	151,010	198,770	247,040	295,510	344,220	392,980	441,680	261,650円

役員・個人事業主・家族従事者コース 保険期間1年、天災補償あり/24時間補償

家族従事者とは、個人事業主と同居するご親族のうち、個人事業主との間に使用従属関係がある方で直接賃金のお支払いを受ける方をいいます。家族従事者は「従業員・下請負人コース」では補償されませんのでご注意ください。

1名あたりの年間加入費(1口あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から14級+入院日額2,500円+通院日額1,000円)

充実プラン	補償内容	口数								
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口	
YJ	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	
	後遺障害補償保険金 1級~14級	20万円	40万円	60万円	80万円	100万円	120万円	140万円	160万円	
	入院補償保険金日額	2,500円	5,000円	7,500円	10,000円	12,500円	15,000円	17,500円	20,000円	
	通院補償保険金日額	1,000円	2,000円	3,000円	4,000円	5,000円	6,000円	7,000円	8,000円	
年間加入費	天災補償あり	24時間補償	8,210円	15,100円	21,990円	28,880円	35,770円	42,660円	49,550円	56,440円

1名あたりの年間加入費(1口あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から14級+入院日額2,500円)

基本プラン	補償内容	口数								
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口	
YK	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	
	後遺障害補償保険金 1級~14級	20万円	40万円	60万円	80万円	100万円	120万円	140万円	160万円	
	入院補償保険金日額	2,500円	5,000円	7,500円	10,000円	12,500円	15,000円	17,500円	20,000円	
	通院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-	
年間加入費	天災補償あり	24時間補償	6,500円	11,680円	16,860円	22,040円	27,220円	32,400円	37,580円	42,760円

1名あたりの年間加入費(1口あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から7級)

限定プラン	補償内容	口数								
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口	
YG	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	
	後遺障害補償保険金 1級~7級	210万円	420万円	630万円	840万円	1,050万円	1,260万円	1,470万円	1,680万円	
	入院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-	
	通院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-	
年間加入費	天災補償あり	24時間補償	3,540円	5,760円	7,980円	10,200円	12,420円	14,640円	16,860円	19,080円

- 死亡補償保険金: すでにお支払いした後遺障害補償保険金がある場合は、その金額を差し引いた金額を限度にお支払いします。
- 入院中の手術: 入院補償保険金日額の10倍、外来の手術: 入院補償保険金日額の5倍の額がお支払いの対象となります。また、1事故につき、1回の手術にかぎりです。
- 上記プランには多数割引30%が適用されています。
- 役員・個人事業主・家族従事者コースの年間加入費は、年間保険料と運営費の合算を記載しています。1名あたり1,320円の運営費が含まれております。(運営費とは、この業務災害補償制度の運営に必要な費用に充当するものです。)

(1口、1名あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から14級+入院日額2,500円)

基本プラン	補償内容	口数									オプション
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口		
JK	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	入院 50万円 先進医療等 50万円	
	後遺障害補償保険金 1級~14級	20万円	40万円	60万円	80万円	100万円	120万円	140万円	160万円		
	入院補償保険金日額	2,500円	5,000円	7,500円	10,000円	12,500円	15,000円	17,500円	20,000円		
	通院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-		
売上高		年間加入費(単位:円)									オプション料
-		3,000万円未満	6,620	9,280	11,990	14,750	17,520	20,300	23,090	25,880	121,890円
3,000万円以上		5,000万円未満	13,250	18,550	23,980	29,500	35,040	40,600	46,180	51,770	131,740円
5,000万円以上		7,000万円未満	19,870	27,830	35,970	44,250	52,560	60,900	69,270	77,650	141,230円
7,000万円以上		9,000万円未満	26,490	37,100	47,960	58,990	70,070	81,180	92,350	103,530	150,580円
9,000万円以上		1億1,000万円未満	31,740	44,300	57,150	70,200	83,320	96,480	109,700	122,930	164,470円
1億1,000万円以上		1億3,000万円未満	38,080	53,150	68,570	84,240	99,980	115,770	131,630	147,510	173,890円
1億3,000万円以上		1億5,000万円未満	44,440	62,020	80,010	98,280	116,650	135,070	153,570	172,100	183,400円
1億5,000万円以上		1億7,000万円未満	50,790	70,880	91,440	112,330	133,320	154,370	175,520	196,680	192,990円
1億7,000万円以上		1億9,000万円未満	57,130	79,740	102,870	126,360	149,980	173,660	197,450	221,260	202,660円
1億9,000万円以上		2億1,000万円未満	63,480	88,600	114,300	140,410	166,650	192,960	219,390	245,850	212,380円
2億1,000万円以上		2億3,000万円未満	69,830	97,450	125,720	154,440	183,300	212,250	241,330	270,430	222,150円
2億3,000万円以上		2億5,000万円未満	76,180	106,320	137,160	168,490	199,970	231,550	263,270	295,020	231,980円
2億5,000万円以上		2億7,000万円未満	82,520	115,170	148,580	182,520	216,630	250,840	285,200	319,600	241,840円
2億7,000万円以上		2億9,000万円未満	88,870	124,040	160,020	196,570	233,300	270,140	307,150	344,190	251,740円
2億9,000万円以上		3億1,000万円未満	95,220	132,890	171,440	210,600	249,960	289,430	329,080	368,770	261,650円

(1口、1名あたり) 死亡補償500万円+後遺障害1級から7級)

限定プラン	補償内容	口数									オプション
		1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口		
JG	死亡補償保険金	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円	3,500万円	4,000万円	入院 50万円 先進医療等 50万円	
	後遺障害補償保険金 1級~7級	210万円	420万円	630万円	840万円	1,050万円	1,260万円	1,470万円	1,680万円		
	入院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-		
	通院補償保険金日額	-	-	-	-	-	-	-	-		
売上高		年間加入費(単位:円)									オプション料
-		3,000万円未満	5,430	6,490	7,580	8,680	9,790	10,900	12,010	13,130	121,890円
3,000万円以上		5,000万円未満	10,870	12,980	15,160	17,360	19,570	21,800	24,030	26,260	131,740円
5,000万円以上		7,000万円未満	16,300	19,480	22,740	26,040	29,360	32,690	36,040	39,380	141,230円
7,000万円以上		9,000万円未満	21,720	25,960	30,310	34,710	39,140	43,580	48,040	52,500	150,580円
9,000万円以上		1億1,000万円未満	26,110	31,120	36,270	41,480	46,720	51,980	57,260	62,540	164,470円
1億1,000万円以上		1億3,000万円未満	31,330	37,340	43,510	49,770	56,060	62,370	68,700	75,040	173,890円
1億3,000万円以上		1億5,000万円未満	36,550	43,570	50,770	58,070	65,400	72,770	80,160	87,550	183,400円
1億5,000万円以上		1億7,000万円未満	41,780	49,800	58,030	66,370	74,750	83,170	91,610	100,060	192,990円
1億7,000万円以上		1億9,000万円未満	46,990	56,010	65,280	74,660	84,090	93,560	103,060	112,560	202,660円
1億9,000万円以上		2億1,000万円未満	52,220	62,240	72,530	82,970	93,440	103,960	114,510	125,070	212,380円
2億1,000万円以上		2億3,000万円未満	57,440	68,460	79,780	91,260	102,780	114,350	125,960	137,570	222,150円
2億3,000万円以上		2億5,000万円未満	62,660	74,690	87,040	99,560	112,120	124,750	137,410	150,080	231,980円
2億5,000万円以上		2億7,000万円未満	67,880	80,910	94,290	107,850	121,460	135,140	148,860	162,580	241,840円
2億7,000万円以上		2億9,000万円未満	73,100	87,140	101,540	116,150	130,810	145,530	160,310	175,100	251,740円
2億9,000万円以上		3億1,000万円未満	78,320	93,350	108,790	124,440	140,150	155,920	171,760	187,600	261,650円

- オプションをセットする場合、年間加入費とは別にオプション料が必要です。
- 死亡補償保険金: すでにお支払いした後遺障害補償保険金がある場合は、その金額を差し引いた金額を限度にお支払いします。
- 入院中の手術: 入院補償保険金日額の10倍、外来の手術: 入院補償保険金日額の5倍の額がお支払いの対象となります。また、1事故につき、1回の手術にかぎりです。
- 売上高: 2022年7月1日から2023年6月30日までに迎えた決算期の全売上高(消費税込)。
- 上記プランには多数割引30%が適用されています。
- 従業員・下請負人コースの年間加入費は、年間保険料と運営費の合算を記載しています。1売上高区分あたり1,320円の運営費が含まれております。
- 例: 売上高3,000万円以上5,000万円未満の場合は2,640円になります。(運営費とは、この業務災害補償制度の運営に必要な費用に充当するものです。)
- 3億1,000万円以上の売上高の方は、各支部(地区本部)へご確認ください。